



- ・進んで学ぶ子
- ・思いやりのある子
- ・がんばる子



前期の前半に感謝する日！



今日で、71日間の前期の前半（三学期制では第1学期）が終了しました。新入生4名を迎えて43名でスタートした平成27年度前期。大きな事故・怪我もなく、無事この日を迎えることができたことをうれしく思っています。また、前期前半は多くの行事があり、保護者や地域の方々に支えられたことに感謝いたします。

明日から38日間の夏休みになりますが、交通事故や水難事故等の事故防止に努め、8月25日（火）の前期の後半（三学期制では第2学期始業式）の全校集会には、43名全員の笑顔に出会えることを楽しみにしています。

校長の話



前期の前半の授業が今日で終わります。始業式には「要田小学校の教育目標」について話をしました。一つ目は「進んで学ぶ子」。毎日の学習の中で自分の意見や考えを持ち、何が大切か考えて行動できましたか？ 二つ目は「思いやりのある子」。先日、岩手県の中学生在いじめを苦に自ら命を絶ちました。たった一つのかげがえのない命が、いじめにより失われてしまいました。チーム要田、みんなで助け合い、協力し合い楽しい学校生活が送れましたか？ また、「あいさつ日本一」に近づけましたか？ 「明るく」「いつでも」「先に」「続ける」あいさつを大事にしてください。三つ目は「がんばる子」。何事にもあきらめない・投げ出さない・強い気持ちで取り組むことはできましたか？自分を磨く「ブラス1」も大切でしたね。

また、「目指せ！3かん王」＝「関心」＋「感動」＋「感謝」はどうだったでしょうか。

71日間の学校生活の中で一番の思い出は何ですか？「入学式」「1年生を迎える会」「運動会」「宿泊学習」「様々な校外学習」「七夕集会」「ミュージカルワークショップ」、たくさんの行事がありましたね。1つ1つの行事が思い出に残るのは、あなたたちが「関心」を持ち、「感動」し、「ありがとう」の「感謝」の心を忘れていないからではないでしょうか。

明日から始まる「夏休み」は、普段学校でできないことが思いきりでできて楽しめる「夏の学校」だと思います。自分のやりたいことを思いきりでできる「夏の学校」をつくり、「もっとすてきなぼく」になるために、「もっとすてきなわたし」になるために、今日は、みなさんに「一粒の米」というお話をします。



一粒だけ米びつから米を取りました。減ったことがわかりますか？ 減ったとはわかりませんよね。逆に一粒入れました。増えたことがわかりますか？ 増えたかどうかはわかりませんよね。

しかし、1ヶ月続けたらどうですか？夏休みの37日間続けたらどうでしょう。1年、2年、3年続けると誰が見てもはっきりと米が増えているのか、減っているのかわかってくるんです。勉強も運動も挨拶も清掃活動もみんな同じ。勉強で例えると、1日勉強したからすぐに頭がよくなるわけではないですね。1日勉強を怠けたからおバカさんになるのでもないですね。しかし、夏休みの37日間、半年、1年、2年、3年と続けば、必ず変わってくるんです。毎日10分でも20分でも30分でも、続けてみませんか。必ず変わっていきます。勉強だけではありません。運動も水泳も同じです。1本1本の練習、「一粒の米」で考えてみてください。



今、「わたしは、一粒米を入れているよ。」と言える勉強や練習にして欲しいと思っています。みんなで「一粒の米」を入れ続けたら、すてきな学校になるだろうし、陸上大会や水泳大会で自信を持つことができるのではないのでしょうか。

最後です。一番大事なこと。たった一つのいのちを大切にしてください。約束できますか？

「もっとすてきなぼく」になるために、「もっとすてきなわたし」になるために、明日からの「夏の学校38日間」、いろいろなことに挑戦してよい夏休みにして下さい。

8月25日（火）、前期後半の全校集会、みんなそろって元気な顔で会えるよう楽しみにしています。

一粒の米



自分の命は自分で守る！

- ◎ 毎年、楽しい夏休みであるはずが、悲しい事故が絶えません。交通事故・水難事故等、多くの子どもたちが犠牲になっています。特に、交通事故（自転車事故）には十分気をつけるようお願いいたします。

